

シン学校プロジェクト  
(第1期)

応募要項

2024（令和6）年4月25日

一宮市

# 目次

第1章 趣旨 .....	1
第2章 応募の条件.....	2
2-1 応募者.....	2
2-2 応募内容.....	2
第3章 スケジュール.....	3
第4章 応募書類等の提出 .....	4
4-1 質問書の提出.....	4
4-2 応募書類等の提出 .....	4
4-3 提出方法.....	4
第5章 対象校の決定.....	5
5-1 決定のフロー.....	5
5-2 審査方法.....	5
5-3 審査基準.....	6
第6章 決定後の流れ.....	7
第7章 問合せ先 .....	8

## 第1章 趣旨

一宮市（以下「市」といいます。）には、市立小中学校が61校（小学校42校、中学校19校）あります。そして、2023（令和5）年時点で約9割（延べ床面積比）の校舎が、建築後40年以上経過しています。さらに、61校のうち23校（小学校15校、中学校8校）は、築60年以上の校舎を保有している状況です。文部科学省は、鉄筋コンクリート造の建物の耐用年数を70年から80年程度としていますので、市立小中学校の校舎の更新は、待ったなしの課題です。

そうした中、2023（令和5）年6月の総合教育会議（市長と教育委員で教育に係る諸問題について協議する会議体）において、中野市長から「シン学校プロジェクト」が提案されました。シン学校プロジェクトは、少子化が進み児童生徒数が減少する中で、単に古くなった校舎を順番に建て替えていくのではなく、新しい時代にふさわしい学校の在り方について、市民・地域の皆様から御意見をいただいて、一緒に考えていこうというものです。

今回は、2024（令和6）年度～2034（令和16）年度の第1期プロジェクト（第1クール、第2クール）の対象校を10校程度決定します。対象校の決定に当たっては、各学校が抱える様々な課題を考慮します。校舎等の老朽化がそれほど深刻ではない学校も、地域に内在する他の課題を解決するために対象校として決定される可能性もあります。

なお、2024（令和6）年3月に公表した「シン学校プロジェクト 基本方針」に、市の考えを示し、市公式ウェブサイト（ページID：1059323）に公表しています。応募をする際は、基本方針（本編）と基本方針（資料編）を必ず一読してください。

## 第2章 応募の条件

### 2-1 応募者

応募者は、次の条件のいずれかに当てはまる全ての個人及び法人、その他の団体とします。

- ・市内に住所を有する者
- ・市内の学校または事業所等に勤務する者
- ・市内の小中学校に在学している者
- ・市内の小中学校を卒業した者
- ・市内に事務所または事業所等を有する個人及び法人、その他の団体

ただし、次に掲げる事項のいずれかに該当する者は応募者となることができません。

- ・法令、条例、規則等に違反している者
- ・公序良俗に反する活動をしている者

なお、対象校として決定された学校については、2024（令和6）年度下期以降に各校の基本計画の策定に向けたワークショップを複数回実施する予定です。応募者には、本ワークショップに積極的に参加し、また、参加する者を推薦することを期待します。

### 2-2 応募内容

市内の小中学校 61 校（小学校 42 校、中学校 19 校）を対象とし、新しい時代にふさわしい学校施設の在り方についての御意見を募集します。校舎の改築や改修だけでなく、ソフト面の充実や地域の課題解決につながるハード面の提案を、細かな改善要望から大胆なアイデアまで、特段の制約は設けず、幅広く募集します。

今回は、2024（令和6）年度～2034（令和16）年度の第1期プロジェクト（第1クール、第2クール）の対象校を決定しますが、第1期プロジェクトの対象校に選ばれなかった学校についての御意見も、将来の検討に活用させていただきます。

ただし、次に示すものについては審査の対象外としますので、ご注意ください。

- ・教育制度全般の内容のみに終始するもの
- ・特定の学校を想定していない抽象的なもの
- ・特定の個人や団体のみが利益を受けるもの
- ・政治活動または宗教活動を目的とするもの
- ・学校における教育活動を著しく阻害するもの
- ・営利を主たる目的とするもの

### 第3章 スケジュール

応募から決定までのスケジュールは、下表の通りです。

日 程 ( 予 定 )	内 容
2024 (令和6) 年 4 月 25 日(木)	応募要項の公表
応募要項の公表後～2024 (令和6) 年 5 月 10 日(金)	質問の受付期間
2024 (令和6) 年 5 月 17 日(金)	質問回答の公表
2024 (令和6) 年 6 月 7 日(金)	応募書類等の提出期限
2024 (令和6) 年 6 月 10 日(月)～2024 (令和6) 年 8 月下旬	応募書類等の審査
2024 (令和6) 年 8 月下旬	対象校の決定結果の発表

## 第4章 応募書類等の提出

### 4-1 質問書の提出

受付期間内に質問書を提出してください。質問回答は、2024（令和6）年5月17日（金）までに市公式ウェブサイト（ページID：1060515）に公表します。なお、質問書は2-1 応募者の条件を満たす方のみ提出ができます。

- (1) 提出書類 質問書（様式1） 用紙の規格：A4
- (2) 受付期間 2024（令和6）年4月25日（木）～2024（令和6）年5月10日（金）午後3時
- (3) 提出先 4-3 提出方法による
- (4) 提出部数 1部

### 4-2 応募書類の提出

受付期間内に応募書類を提出してください。

- (1) 提出書類 応募書類（様式2） 用紙の規格：A4  
応募頂く提案については、全体の文字数を3,000字以内で作成して下さい。
- (2) 受付期間 2024（令和6）年4月25日（木）～2024（令和6）年6月7日（金）午後3時
- (3) 提出先 4-3 提出方法による
- (4) 提出部数 電子申請またはメールの場合、電子データにて提出してください。  
郵送の場合、1部提出してください。

### 4-3 提出方法

応募書類を一宮市教育部総務課（一宮市役所本庁舎4階45番窓口）へ次の（1）～（3）のいずれかの方法で提出してください。

#### (1) 電子申請

専用の書類提出フォームから送信してください。市公式ウェブサイトにリンクを掲載します（ページID：1060515）。ファイルデータは、WordまたはPDF、画像（JPEG・PNG等）ファイルを添付してください。一つの添付ファイルの容量上限は10MB、添付ファイルの総容量上限は100MBです。

送信後、入力したメールアドレスに受理通知が配信されます。

書類提出フォーム→



#### (2) メール

一宮市教育部総務課に、応募書類等を添付の上、メール（添付ファイルの容量上限は7MB程度）を送信してください。（送信先アドレス [k-somu@city.ichinomiya.lg.jp](mailto:k-somu@city.ichinomiya.lg.jp)）

送信後、電話で着信を確認してください。（電話番号 0586-85-7071）

#### (3) 郵送

受付期間内の消印有効です。（期間内に受理できなかった場合の責任は負いかねますので、心配な方は配達記録等とすることをお勧めします）

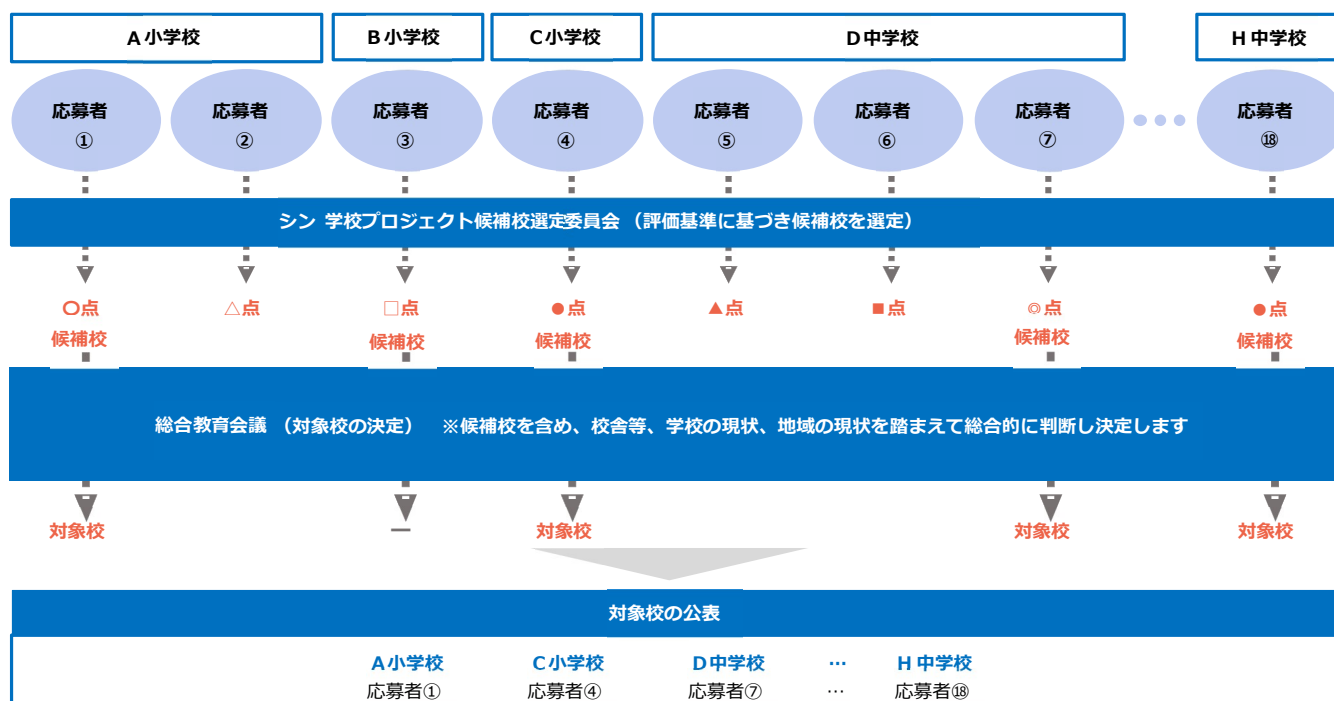
## 第5章 対象校の決定

### 5-1 決定のフロー

学識経験者等を委員とした「シン学校プロジェクト候補校選定委員会」が、提出された提案書類をもとに評価を行い、候補校を選定します。評価基準は、5-3 評価基準の通りです。一つの学校に対して複数の応募者から応募があった場合、応募者ごとに評価を行い、一つの応募者が選定されます。なお、評価する上で委員からの質問に対して回答をお願いすることがあります。

シン学校プロジェクト候補校選定委員会が選定した候補校を踏まえ、市長が主宰する総合教育会議により、第1期プロジェクト（第1クール、第2クール）の対象校を10校程度、決定します。決定にあたっては、校舎等の老朽化の状況だけでなく、各学校が抱える様々な課題などを加味し、新しい時代にふさわしい学校の在り方を実現することを重視します。

決定された対象校は、2024（令和6）年8月下旬に公表する予定です。



### 5-2 審査方法

「シン学校プロジェクト候補校選定委員会」の委員は次の通りです。

所 属 ・ 肩 書	氏 名
名古屋市立大学大学院 芸術工学研究科 特任教授	鈴木 賢一
愛知工業大学 工学部建築学科 教授	中井 孝幸
名古屋市立大学大学院 人間文化研究科 准教授	三浦 哲司
一宮市教育部長	森 敬一
一宮市建築部長	武市 力也

※シン学校プロジェクト候補校選定委員会の委員に、評価に関して有利になることを目的とした接触等を禁じます。

### 5-3 評価基準

評価基準は次の通りです。なお、評価の結果は、応募者個々にはお知らせしません。

項目	記載頂きたい内容	配点
実施方針	<p>シン学校プロジェクトに応募するに当たって、基本方針への深い理解に基づく実施方針（想い、考え、取り組み姿勢など）を記載して下さい。</p> <p>&lt;審査の主な観点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本方針への深い理解に基づく実施方針となっているか。</li> <li>・実施方針に強い想いや積極性が感じられるか。</li> </ul>	10点
課題の認識	<p>応募校について、解決すべき課題と考えることを記載して下さい。</p> <p>シン学校プロジェクトは、各校の校舎等の整備を進めていくことが大前提ですので、校舎等のハード面が現状のままでもソフト面の改善だけで解決できる課題（例えば、授業の内容や教職員に関することなど）は、審査の対象外とします。ただし、ソフト面の課題であっても、学校の現状を深く理解し、ハード面を改善することで解決できるものであれば、審査の対象としますので、それが分かるように記載して下さい。</p> <p>&lt;審査の主な観点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の現状を深く理解した適切な課題設定がされているか。</li> <li>・課題設定の網羅性・具体性が高くなっているか。</li> </ul>	25点
理想とする学校の姿	<p>応募校がどのような学校になれば児童生徒その他学校関係者にとって理想的と考えるかを記載して下さい。</p> <p>&lt;審査の主な観点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒その他学校関係者の立場に立った理想になっているか。</li> <li>・地域や他校への良い影響を期待できるか。</li> </ul>	20点
実現方策	<p>「理想とする学校の姿」で記載頂いた応募校の理想の姿を実現するために、どのような方策が必要と考えるかを具体的に記載して下さい。なお、建築技術面の精緻な検証は、基本計画策定の中で実施しますので、検討熟度は求めませんが、論理的矛盾の無い実現方策を記載して下さい。</p> <p>&lt;審査の主な観点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・論理矛盾の無い実現方策となっているか。</li> <li>・方策の具体性が高くなっているか。</li> </ul>	35点
検討経緯・参画意向	<p>対象校に決定された場合、2024（令和6）年度以降の基本計画策定にあたり、ワークショップをどんな場にしたいかなど、ワークショップに対する考え、意気込みを記載して下さい。また、参加人数も記載して下さい。</p> <p>また、これまでに既に複数人での議論を重ねるなど検討してきた経緯があれば、具体的に記載して下さい。</p> <p>&lt;審査の主な観点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークショップへの参加希望が記されているか。</li> <li>・既にこれまでに議論を重ねるなど検討してきた経緯があるか。</li> </ul>	10点
合 計		100点

※ 各項目について、特に優れていれば A（配点×1.0）、優れていれば B（配点×0.8）、記載すべき内容が記載されていれば C（配点×0.6）、記載すべき内容が記載されていない場合は D（0点）で、点数を算出します。

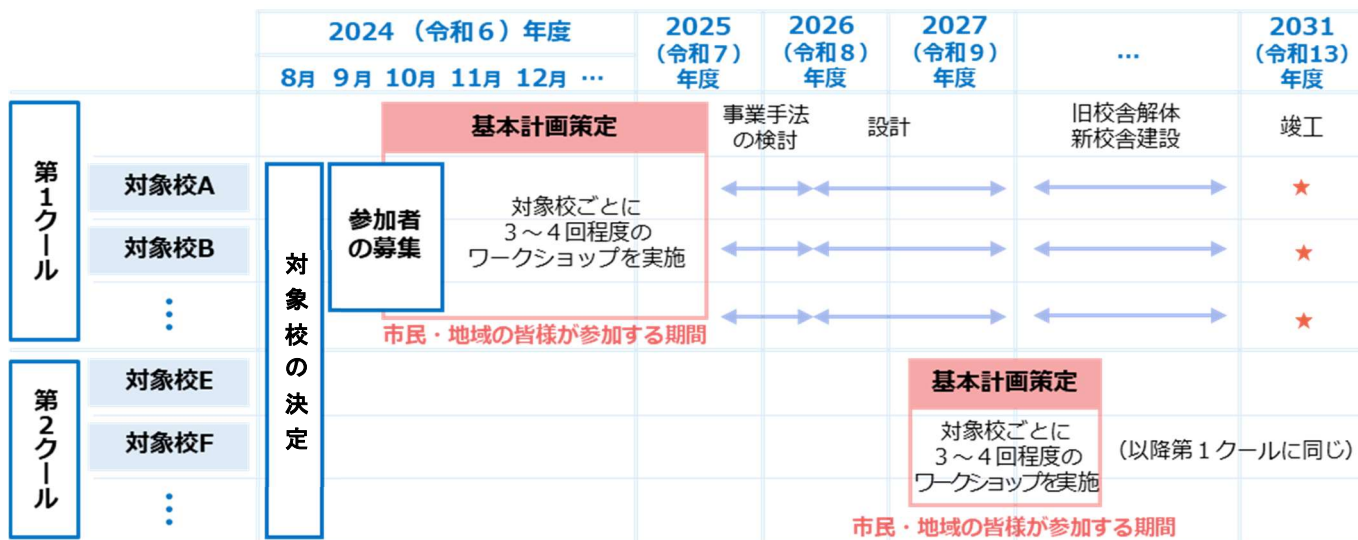
※ 同じ学校についての提案が他の応募者からも提出されている場合、総合教育会議で対象校を決定する際に配慮します。

※ 図表や写真等の文字以外の情報を掲載することも認めますが、それらはあくまで文章を補足するものとして取り扱い、図表や写真等の内容・見栄えで評価が変わることはありません。



## 第6章 決定後の流れ

決定された対象校は、第1クールと第2クールに分けて整備を進めます。第1クールは、2024（令和6）年度下期以降に、第2クールは2027（令和9）年度以降に、対象校ごとに基本計画を策定し、基本条件や整備方針等について検討します。基本計画の策定に当たっては、複数回のワークショップを開催します。第1クールでは、ワークショップは2024（令和6）年度下期～2025（令和7）年度上期にかけて、3～4回程度開催する予定です。対象校に決定された応募者だけでなく、決定されなかった応募者の皆様にも参加のお願いをする場合があります。市民・地域の皆様の御意見を広く取り入れる機会となりますので、是非ご参加ください。参加者募集の際は、市公式ウェブサイト等でお知らせいたします。



なお、学校区再編を伴う場合は、再編計画の策定を要するため、第1クールと第2クールとは異なるスケジュールで検討を進めることになります。

## 第7章 問合せ先

一宮市教育部総務課 施設管理グループ（一宮市役所本庁舎 4 階 45 番窓口）

〒491-8501 愛知県一宮市本町 2 丁目 5 番 6 号

TEL : 0586-85-7071（直通）

電子メール : [k-somu@city.ichinomiya.lg.jp](mailto:k-somu@city.ichinomiya.lg.jp)